

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
愛知県知事 殿	
令和7年6月 20日	
提出者	
住 所 愛知県豊田市トヨタ町1番地	
氏 名 トヨタ自動車株式会社	
代表取締役社長 佐藤 恒治	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0565-28-2121	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	トヨタ自動車株式会社 明知工場
事業場の所在地	愛知県みよし市明知町西山1番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事業	
①事業の種類	31輸送用機械器具製造業
②事業の規模	製造品出荷額
③従業員数	1,581人
④特別産業廃棄物の一連の処理の工程	引火性廃油→中間処理業者委託し、焼却。 腐食性廃酸→再生業者に委託し、燃料として再資源化。 感染性産業廃棄物→中間処理業者に委託し、焼却。 廃PCB等→再生業者に委託し原料として再資源化。 特定有害ばいじん→中間処理業者委託し、焼却し埋め立て。

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事業

(管理体制図)

地区環境保全統括者(工場長)

廃棄物処理責任者(品質管理部部長)

廃棄物管理者

環境保全主任管理者
プラント・環境技術部 工場
支援室ユニット支援2G
(明知ロケーション)

特別管理産業廃棄物
管理責任者

有資格者
プラント・環境技術部 工場
支援室ユニット支援2G
(明知ロケーション)

産業廃棄物中間処
理施設技術管理者

有資格者
プラント環境技術部 第2動力課

工場事務局

プラント・環境技術部 工場支
援室ユニット支援2G
(明知ロケーション)

各部推進者

製造部 第1ドライブ製造部
品質管理部 素形材技術部

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度(令和6年度)実績】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙参照

排出量

別紙参照

(これまでに実施した取組)

・廃棄物排出部署による発生源対策の実施。

②計画

【目標(令和7年度)】

特別管理産業廃棄物の種類

別紙参照

排出量

別紙参照

(今後実施する予定の取組)

・工程内で減容化対策を推進し、引き続き発生源対策を継続。

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

・腐食劣化による漏洩防止のため廃酸は、ポリ容器(樹脂製)で

②計画

(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

・実施予定なし。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(これまでに実施した取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に該当するものは無し。	
②計画	【目標(令和7年度)】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(今後実施する予定の取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に該当するものは無し。	

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(これまでに実施した取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に該当するものは無し。	
②計画	【目標(令和7年度)】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(今後実施する予定の取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に該当するものは無し。	

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(これまでに実施した取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に 該当するものは無し。	
②計画	【目標(令和7年度)】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙参照
	(今後実施する予定の取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に 該当するものは無し。	

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙参照
	全処理委託量	別紙参照
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙参照
	再生利用業者への 処理委託量	別紙参照
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙参照
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙参照
	(これまでに実施した取組) ・自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に 該当するものは無し。	

(第5面)

②計画	【目標(令和7年度)】		
	特別管理産業廃棄物の種類		別紙参照
	全 処 理 委 託 量		別紙参照
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		別紙参照
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		別紙参照
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		別紙参照
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		別紙参照
	(今後実施する予定の取組)		
	・工程内で減容化対策を推進し、引き続き発生源対策も継続		
	・工程内で減容化対策を推進し、引き続き発生源対策も継続		
・発生量を抑制、委託処理量を低減する。			
・他工場、他社とのベンチマークによる低減の検討。			
・優良認定処理業者や認定熱回収業者等を選定する。			
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和6年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		52.97 t
	(今後実施する予定の取組等)		
・平成31年4月1日に電子マニフェストに切替済			
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分野の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋め立て処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

単位:t

各項目	特別産業廃棄物の種類		pH12.5以上の廃アルカリ	pH2.0以下の廃酸	感染性廃棄物	特定有害産業廃棄物	燃えやすい廃油			計
	排出量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	3.44	0.18	0.10	35.72	13.53			52.97
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			3.44	0.18	0.10	35.72	13.53			52.97
自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	0			0
			0	0	0	0	0			0
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	0			0
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	0			0
自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	0			0
			0	0	0	0	0			0
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	3.44	0.18	0.10	35.72	13.53			52.97
			3.44	0.18	0.10	35.72	13.53			52.97
	優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	3.44	0.18	0	35.72	13.53			52.87
			3.44	0.18	0	35.72	13.53			52.87
	再生利用業者への処理委託量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	13.26			13.26
			0	0	0	0	13.26			13.26
	認定熱回収業者への処理委託量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	3.44	0.02	0	0	0.27			3.73
			3.44	0.02	0	0	0.27			3.73
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績 (令和6年度) 目標 (令和7年度)	0	0	0	0	0			0
			0	0	0	0	0			0